

弟子屈町社会福祉協議会だより

令和5年7月1日発行 No.263

摩周のふくし

発行／社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内
TEL 015-482-1054 / FAX 015-482-1236

✧ 弟老連総会を開催 ✧



弟子屈町社会老人福祉センターにて弟子屈町老人クラブ連合会総会が5月29日(月)に3年ぶりに集合形式により開催され、各単位クラブ代議員が出席されました。

総会議事については、「令和4年度事業報告、収支決算報告、監査報告」

に続き「令和5年度事業計画、収支予算」が承認されました。事業計画では、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、各事業の自粛、中止等の判断によって停滞していましたが、本年度は状況をみながら集合方式による事業・イベント等を徐々に再開していくこととしました。

本年度もこれまでと同様、感染予防対策に努め、老人クラブ活動を通して地域高齢者の社会参加の活性化を図るとともに、生きがいや健康づくりを目指し、住み慣れた弟子屈町が明るく豊かな長寿社会となるよう会員相互の目標として活動をして参ります。

✧ INDEX ✧

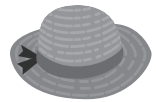
弟老連総会を開催	表紙	収集ボランティア報告	P 6
事業報告	P 2～4	ボランティアセンターだより	P 7
決算報告	P 5	寄付物品の紹介等	P 8





令和4年度

事業報告及び決算報告



事業報告 (総括説明)

誰もが住み慣れた地域で、安心して安全に暮らし続けるため、移送サービスや給食サービス等の各種在宅福祉事業や権利擁護事業、介護保険事業など町民の皆様、行政や関係団体の皆様のご支援、ご協力のもと確実に実施してまいりました。

また、長引くコロナ禍の中ではありましたが、第5期地域福祉実践計画の評価を基に「支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくり」を基本目標とした第6期計画を策定するとともに、令和7年度までの4か年計画としてスタートいたしました。



重点推進事項及び活動の概要

1. みんなが支え合う地域づくり

<p>(1) ボランティアセンター活動</p> <p>町民に広くボランティア活動についての関心と理解を深めていただくために、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの登録や斡旋、講座などの各種事業を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○登録者数（年度末時点）：100名 ○活動回数及び延べ活動者数 <ul style="list-style-type: none"> みちくさ等福祉関係：289回 延べ807名 講座／研修会：32回 延べ180名 ○収集活動（ボランティア連絡協議会）：随時 ○その他活動：リサイクル作業
<p>(2) ボランティア関連の事業</p> <p>町内の小・中学校、高等学校を対象に、ボランティア活動の自主性、連携性などの精神を培うため、協力校を指定し福祉に関する活動の支援に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒のボランティア活動指定校：3校 ⇒弟子屈小学校、美留和小学校、川湯中学校
<p>(3) 子育て支援の推進</p> <p>弟子屈町が実施する子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）を受託するとともに、子どもの預かり手確保のための取組を推進しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用登録者数（年度末時点）：33名 ○利用件数：382件 ○利用時間：723時間 ○預かり手登録者数（年度末時点）：15名 ○子育て預かり手援助活動奨励金交付事業実施
<p>(4) 住民交流の推進</p> <p>待合室「みちくさ」の施設管理を行い、ふれあいサロン事業への支援やひとり暮らし高齢者への布絵ハガキの送付支援を行いました。</p>	
<p>(5) 生活基盤の確保</p>	
<p>(ア) 生活福祉資金の相談対応</p> <p>道社協が実施する新型コロナウイルス感染症における生活福祉資金（緊急小口／総合支援）貸付制度の相談や借入申請等を受け付けるとともに、貸付後の自立に向けた継続支援を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○相談件数：20件 ○貸付決定数及び貸付額 <ul style="list-style-type: none"> 緊急小口資金：2件 200千円 総合支援資金：1件 600千円 総合支援資金延長／再貸付：0件
<p>(イ) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施</p> <p>道社協や自立相談支援機関との連携により生活困窮者へ食材や生活必需品等の現物給付による支援を実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○現物給付件数：計1件（食料品、灯油等）

2. みんなが安心して生活できる地域づくり

(1) 在宅福祉サービスの実施	
<p>(ア) 入浴サービス事業 家庭において入浴の困難な寝たきり老人等に対して、特養摩周の特殊浴槽や弟子屈町デイサービスセンターを利用し入浴サービスを実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○入浴利用登録者数（年度末時点）：1名 ○実施回数：31回 ○稼働日数：24回 ○介助員延べ数：48人 ○送迎員延べ数：24人
<p>(イ) 移送サービス事業 おおむね65歳以上の疾病や高齢化により身体機能が低下している者で、家族等の送迎援助が得られない事情を抱えているとともに、公共交通機関等を利用し通院、入退院などが困難な者に対し、移送サービスを行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用登録者数（年度末時点）：102名 ○延べ利用者数：909名 ○稼働数 町内：226回 町外：158回（釧路） ○稼働時間：2,271時間 ○使用車両：4台
<p>(ウ) 訪問サービス事業 安否確認や励ましが必要と思われる一人暮らしの70歳以上の町民を対象に、ヤクルト販売員が乳酸菌飲料を持参して訪問し、安否確認を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○訪問登録者数（年度末時点）：12名 ○訪問回数：1,753回
<p>(エ) 老人世帯等除雪援助事業 自宅の生活路（避難路）を自力で除雪することが困難な、おおむね70歳以上の老人世帯等に対し除雪の援助を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○除雪登録世帯数（年度末時点）：62世帯 ○除雪実施日数：6日 ○延除雪実施回数：255回 ○延べ除雪従事者数：18人 ○延べ除雪作業時間：111時間
<p>(オ) 給食サービス事業 おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者夫婦世帯等で食事を作ることが困難な者や栄養改善が必要な者に定期的に食事を届け、食事の確保と安否の確認を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○給食利用登録者数（年度末時点）：72名 ○提供食数：計13,048食 昼食：3,739食 夕食：9,309食
(2) 介護保険事業の実施	
<p>(ア) 訪問介護事業 訪問介護員（ホームヘルパー等）が要介護者の家庭を訪問し入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の家事援助、生活等に関する相談・助言等、日常生活上のお世話を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数（年度末時点） 訪問介護：24名 障害者居宅介護：5名 ○訪問回数 訪問介護：1,344回 障害者居宅介護：175回
<p>(イ) 居宅介護支援事業 居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービス（指定居宅サービス等）を適切に利用できるように、ケアプランなどの作成・運用を通じて要介護者とサービス提供事業者や行政との連絡・調整を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用契約者数（年度末時点） 介護予防：2名 介護：81名 ○ケアプラン作成数 予防給付：16件 介護給付：976件
<p>(ウ) デイサービス事業 入浴、食事、レクリエーション等の提供により、在宅生活が維持できるよう支援するとともに、利用者の社会的孤独感の解消や心身機能の維持並びに利用者家族の身体的、精神的負担の軽減に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○延べ利用者数 介護：3,581名 予防：1,342名 総合事業：4名
(3) 相談体制の充実	
<p>(ア) 心配ごと相談事業 町民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進に努めました。</p>	

(4) 地域福祉権利擁護事業の実施	
(ア) 日常生活自立支援事業の実施 道社協事業を受託し、認知症等により日常生活の判断能力に不安があり、生活費の管理などが一部困難な方へのお手伝いを行いました。	○日常生活自立支援者数（年度末時点）：8名
(イ) 法人後見（成年後見）事業の実施 本会が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、後見支援員の協力を得ながら判断能力が不十分な町民の財産管理や身上保護・支援を行いました。	○法人後見数（年度末時点） 後見：3名 保佐：5名 補助：1名



3. 地域福祉を支え、頼りになる社協づくり

(1) 地域福祉実践計画の適正運用	
第5期地域福祉実践計画の評価を基に令和4年度から令和7年度の4か年を計画期間とした第6期地域福祉実践計画を策定しました。	
(2) 社協事業の住民理解の推進	
年5回発行の社協だより「摩周のふくし」の充実や本会ホームページの適正管理を図り社協事業について、理解と協力が得られる広報活動に努めました。	○「摩周のふくし」の発行：5回 ⇒1・3・5・7・10月 ○ホームページの管理 http://teshikaga-shakyo.jp
(3) 社協基盤の強化	
(ア) 安定的な法人運営の推進 弟子屈町からデイサービスセンターの指定管理や社会老人福祉センターの管理業務、介護予防事業、ファミリー・サポート・センター事業等を受託するとともに、町補助金、助成金等の有効活用を図り安定的な法人運営に努めました。	○社会老人福祉センター貸館利用状況 貸館件数：524件 利用者数：9,404名 ○福祉センター福祉の湯利用状況 延べ利用者数：17,250名 ○介護予防事業実施状況 介護予防サークル：4団体 （ふまねっとサポーター九・三ノバルーンが摩周ノ脳トレ摩周ノ菜の花会） ボランティアサポーター登録：82名 参加者：延べ3,522名 サポーター派遣：延べ1,714名
(イ) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進 募金額が減少傾向にある中、幅広い地域福祉活動の支援に募金が活かされていることを広報誌やPR活動により周知してまいりました。	
(ウ) 頼りになる社協づくりの推進 弟子屈町遺族会、弟子屈町老人クラブ連合会、弟子屈町共同募金委員会、弟子屈町ボランティア連絡協議会などの事務局を担い、円滑な事業運営に努めました。	
(エ) 高齢者就労センターの運営強化 高齢者の豊かな経験と能力を活かし働くことを通して社会参加し、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに、高齢者就労センターの安定的な運営に努めました。	○就労センター登録者数：18名 ○弟子屈町受託事業：8件 ⇒泉の湯ノ修武館ノ公園清掃ノパークゴルフ場清掃草刈り等 ○個人・法人・団体等業務：580件 ⇒除草ノ雑役ノ土木ノ草刈りノ除雪 等

令和4年度は事業活動収入182,057,399円から事業活動支出182,735,459円を差し引いて、事業活動資金収支差額が△678,060円となりました。施設整備等による収支では、固定資産取得支出が754,600円、その他の活動では退職給付引当資産3,263,340円の取り崩し及び経営安定積立金3,000,000円の積み立てを行い、当期資金収支差額は△1,169,320円となっています。前期（令和3年度）末の支払資金残高と合わせた当期末支払資金残高は72,588,425円です。

以下は法人全体の資金収支計算書となります。

法人単位資金収支計算書 (自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位: 円)

		勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差引 (A)-(B)
事業活動による収支	収入	会費収入	1,159,000	1,076,500	82,500
		寄附金収入	329,000	757,544	△428,544
		経常経費補助金収入	46,924,000	46,856,336	69,664
		受託金収入	27,859,000	34,872,319	△7,013,319
		事業収入	5,855,000	5,631,778	223,222
		介護保険事業収入	86,829,000	89,348,610	△2,519,610
		障害福祉サービス等事業収入	2,040,000	1,036,963	1,003,037
		受取利息配当金収入	6,000	1,133	4,867
		その他の収入	34,000	2,478,216	△2,444,216
		事業活動収入計(1)	171,035,000	182,057,399	△11,022,399
	支出	人件費支出	100,376,000	110,622,521	△10,246,521
		事業費支出	53,458,000	57,336,221	△3,878,221
		事務費支出	15,482,000	13,188,617	2,293,383
		共同募金配分金事業費支出	407,000	407,000	0
助成金支出		1,312,000	1,181,100	130,900	
事業活動支出計(2)		171,035,000	182,735,459	△11,700,459	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	△678,060	678,060	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
		固定資産取得支出		754,600	△754,600
	支出	施設整備等支出計(5)		754,600	△754,600
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△754,600	754,600
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入		3,263,340	△3,263,340
		その他の活動収入計(7)		3,263,340	△3,263,340
	支出	積立資産支出		3,000,000	△3,000,000
		その他の活動支出計(8)		3,000,000	△3,000,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			263,340	△263,340
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	△1,169,320	1,169,320	
前期末支払資金残高(12)			73,757,745	△73,757,745	
当期末支払資金残高(11)+(12)			72,588,425	△72,588,425	

事業活動収入の内訳は、社協事業68,242,954円／介護保険事業90,385,877円／高齢者就労センター事業23,428,568円。事業活動支出の内訳は、社協事業73,921,886円／介護保険事業90,610,633円／高齢者就労センター事業18,202,940円でした。

また、施設整備等による支出及びその他の活動による収支は社協事業で計上しており、経営安定積立金に係る積立資産支出については、公益事業である高齢者就労センター事業からの繰入金財源となっています。



● 収集ボランティア活動報告 ●



弟子屈町社会福祉協議会預かり分
ボランティアセンター預かり分

令和5年4月7日～令和5年6月6日まで

◆エコキャップ◆

稲辺 徳子 様
 認定子ども園ましゅう 様
 ヤマト運輸 様
 にこにこクラブ 様
 セイコーマート山名 様
 矢野 良洋 様
 斉藤 清子 様
 養護老人ホーム倅和園 様
 東洋実業 様
 石川 木実 様
 和風スナックからまつ 様
 増子 かおり 様
 特別養護老人ホーム摩周 様
 坪井 長治 様
 一ノ戸 サツ子 様
 (株)今道東建設工業 様
 てつなぎ荘 様
 田中 悠也 様
 旭町自治会婦人部 様
 川湯の森病院 様
 野村 ミツ子 様
 (株)畑中産業 様
 石川 彩葉 様
 石川 朝陽 様
 目黒 初華 様

目黒 朱華 様
 中澤牧場 様
 貝塚 美雪 様
 我妻 武美 様

◆リングプル◆

稲辺 徳子 様
 ヤマト運輸 様
 にこにこクラブ 様
 矢野 良洋様
 斉藤 清子 様
 養護老人ホーム倅和園 様
 両国 様
 東洋実業 様
 石川 木実 様
 和風スナックからまつ 様
 特別養護老人ホーム摩周 様
 沢木 ケイコ 様
 沢木 ユキコ 様
 坪井 長治 様
 一ノ戸 サツ子 様
 藤原 将男 様
 田中 悠也 様
 旭町自治会婦人部 様
 川湯の森病院 様
 中澤牧場 様

貝塚 美雪 様
 我妻 武美 様
 野村 ミツ子 様
 (株)畑中産業 様
 石川 彩葉 様
 石川 朝陽 様
 スナックエンゼル 様
 舘 麗子 様

◆古切手◆

認定子ども園ましゅう 様
 東洋実業 様
 沢木 ケイコ 様
 沢木 ユキコ 様
 坪井 長治 様
 塚本 睦子 様
 舘 麗子 様
 弟子屈郵便局 様
 (株)畑中産業 様
 石川 彩葉 様
 石川 朝陽 様
 我妻 武美 様

◆ベルマーク◆

矢野 良洋 様



地域食堂～キッチン・みちくさ～

月1回開催

こども食堂

学ぶ・もてなす・みんなのごはん

5月20日(土)の子ども食堂のメニューは、みなさんから頂いた食材を使いひき肉と混ぜ合わせた豆腐ハンバーグでした。

高校生のボランティアのみなさんと共にハンバーグ作り。ソースにシメジ、えのき、しいたけを入れた和風味にしあげました。高知県より送られてきた小夏。こちらではなじみがないみかんですがとても甘みが強く皮の下の白い部分もおいしく頂けるものでした。

ブロッコリーなど野菜とドレッシングでサラダにしてみました。高校生は作る・焼く・盛り付けと大活躍で速戦力となってきました。食事後、小学生は高校生のお兄ちゃんお姉さんと汗びっしょりになりながら楽しく遊んで帰りました。



お問い合わせ 待合室「みちくさ」
TEL482-2858

ボランティアセンターだより

お知らせ



○七夕音楽のゆうべ開催予定

8月4日(金) 18時～19時30分
場所:待合室『みちくさ』にて

詳細については
後日決定



○フリーマーケット開催予定

8月19日(金) 10時～14時頃まで
場所:待合室『みちくさ』内
弟子屈町中央1丁目6番28号

出店希望者を
募集します



○地域食堂について

8月15日(火)はお盆のため中止します。
9月は、釧路管内ボランティア研修会のため9月14日(木)に変更します。

○子ども食堂について

9月は、会場の都合により、
9月30日(土)となりました。



平日の地域食堂・キッチンみちくさ

日 時: 毎月15日の11時30分～14時頃まで
※15日が土・日・祝祭日の場合は、その前日に行います。

会 場: 待合室「みちくさ」弟子屈町中央1丁目6番17号
(セブンイレブン弟子屈中央店様の向かい側)

メニュー: カレーライス (福神漬け付き)



※限定50食 (無くなり次第終了となりますので、ご了承ください。)

お問い合わせ: 待合室『みちくさ』 ☎482-2858 (森谷) まで

釧路地区老人クラブ連合会功労者表彰式並びに総会

5月26日(金)「令和5年度釧路地区老人クラブ連合会功労者表彰式並びに総会」が釧路市において開催されました。

功労者表彰におかれましては、長きにわたり単位クラブの功績が称えられ、弟子屈町より7名が表彰されました。日頃のご活躍に敬意を表しますとともに、本功労者表彰の授賞おめでとうございます。

本年度総会については、令和4年度事業報告並びに収支決算報告、令和5年度事業計画、収支予算の提案がなされ、全て承認されました。

授賞者は次のとおり(敬称略)

・川湯豊寿会	大友 泰雄
・川湯鶴寿会	横田 幸子
・見晴清寿会	高砂 勇
・桜町悠々クラブ	中澤 幸子
・鑑別福寿会	佐藤 一祐
・鑑別福寿会	鈴木 武治
・鈴蘭ほのぼの会	野田 彰



あたたかい善意を
ありがとうございます

令和5年4月7日から6月8日までに
お寄せいただいた
「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

◆大竹 宗吉郎 様	20,000円 (社会福祉のために使ってください)
◆土屋 ひとみ 様	50,000円 (社会福祉のために使ってください)
◆貝塚 美雪 様	30,000円 (社会福祉のために使ってください)



寄 贈 品

◆泉自治会女性部 様	清拭(550枚)・バスタオル他(必要な方に使用していただきたい)
◆藤谷 真弓 様	紙おむつ多数(必要な方に使用していただきたい)

ご意見ご感想をお寄せください
社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211 弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054

FAX 015-482-1236



スマートフォンでもご覧いただけます。
QRコードを読みこんでください

ホームページ▶teshikaga-shakyo.jp

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様を支えられ、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。



社協の運営は、
皆様の温かい善意に
支えられています。